



公立高等学校一般選抜について

いざ、出陣！！ 受検直前！！ 体調管理しっかり！！

いよいよ、勝負の時がやってきました。きっと多くの方が、人生の分岐点に今、初めて立っていると思います。「このあと自分は、どの道を進むのかな。」「どんなことが待っているのかな。」「10年後、夢を叶えているかな。」「・・・。目に見えない先のことは、様々な経験をしてきた大人でも不安に感じます。まして、初めてそれを経験するみなさんの中には、今、何とも言えない気持ちでいる人もいるかもしれません。しかし、逃げることもできませんね。不安になるということは、それだけ自分を大切に思っているからだと思います。自己実現に少しでも近づくため、みんなは学校生活の中で、授業の中で、家庭生活の中で、自分なりに頑張ってきたからだと思います。まずは頑張ってきた自分を信じ、自信をもってください！そして、そのプレッシャーに打ち勝ってください。

あと、校長先生をはじめ、学年団の先生方、担任の先生方も本気で一人一人の進路について一緒に考えてくださいました。自分の夢や目標とアドバイスを天秤にかけ、最終的に自分の意志で、今の受検校を決定しました。そこにも自信をもってください！

そして、何より忘れてほしくないのは、これまでの15年間、良い時も悪い時も、うれしい時も悔しい時も、思いを一緒に共有してくれた家族への感謝の気持ちです。きっと、みなさんに「勉強！」「提出物！」「がんばり！」「・・・と口うるさく言われたのは、誰よりもあなた自身の自己実現を願うからこそです。受検当日もきっと、世界で一番の「ガンバレ！」を送ってくださっているはずですよ！さあ、いよいよ出陣！ベストを尽くして、最後まであきらめずに頑張ってください！

公立高校一般選抜を受検しない生徒のみなさんは、3月10日(火) 9:30~11:30 中学校で教室の大掃除等、奉仕作業を行います。体操服で登校してください。11日(水)は登校せず、自宅学習を行ってください。日中、家から外出することがないようにお願いします。

<お願い>

3年間ご協力ありがとうございました。過程は様々ですが、本人が決めた決断を我々も応援してまいります。ご家庭でも「合格」を信じ、ラストスパートに入ったお子様のサポートを引き続きよろしく願いいたします。検査当日は高校に現地集合となります。各高校への送迎や、お弁当の用意等もよろしく願いいたします。

卒業証書授与式について

卒業証書授与式は3月13日(金)です。卒業式は、区切りとしての「終わり」と、次の生活への出発という「始まり」の意味をもちます。自らの成長に誇りをもち、感謝の気持ちを形にするために、姿勢、振る舞い、身だしなみ、返事、言葉、歌声等、全力で表現していきましょう。

学年主任より

ご卒業、おめでとうございます。

入学からあつという間に3年が過ぎ、いよいよ卒業の時を迎えます。入学の頃のみなさんを思い返してみるとあどけなさがあり、とてもかわいらしかったですね。初めてのことばかりで先輩や先生に教えてもらいながら過ごした1年生。先輩ができ、リーダーとして活躍し始めた2年生。北九州への3泊4日の修学旅行もつい昨日のように思い出さ

れます。最高学年として後輩を、そして学校を引っ張った3年生。3年生としての底力を体育祭でも校内音楽祭でも発揮してくれたと思います。この3年間の経験は、みなさんを心身ともに大きく成長させました。

3年間の中学校での義務教育を終え、いよいよ旅立ちの時です。皆さんはどのような思いで卒業式を迎えますか。楽しかった思い出、辛かった思い出、感動した思い出、頑張った思い出等、様々な出来事に思いを巡らすことだと思います。しかしそれ以上に、15年間保護者の方々に大切に育ててもらったことや、家族があり今の自分があることを忘れてはいけません。真剣に叱ってもらったこと、いつもみなさんの思いを聞き、悩んでいる時に一番の味方になってもらったこと。みなさんは心から愛され育てられて今の自分があるのです。卒業式を迎えるみなさんにできること。それは感謝の気持ちを伝えること。そして、立派に成長した姿を見てもらうことです。卒業証書授与の際、担任の先生が一人一人の名前を心を込めて呼びます。みなさんは「はい」と返事をしますが、この短い2文字の言葉には大きな意味が込められているのです。15年前みなさんが生まれた時に、願いを込めてつけられた名前を、全員の前で呼ばれることは、おうちの人にとってとても嬉しく誇らしいことです。おうちの人のお気持ちに伝えるように、「自分はここまで大きくなりました。ありがとうございます」という気持ちを込めて、しっかりと返事をしましょう。私たち教員にとっても、一生懸命に自分の道を探してきた姿、楽しそうに活動する姿、ぶつかったときのこと、笑い合ったことの一つ一つを、保護者の方々がまっすぐに前を向き、背筋を伸ばして座る姿や呼名の返事から思い出す時間となります。心と心がつながるような、素敵な卒業式にしましょう。

これから先、楽な道ばかりではないでしょう。時には、まわり道をしたり、道に迷ったりすることもあるかもしれません。しかし、それも皆さんの成長の糧となっています。夢に向かって、自分の決めた道を、精一杯歩いていってください。みなさんの幸せを祈っています。

みなさんの可能性は「夢限大」です。卒業おめでとう！

保護者の皆様へ

保護者の皆様、綾川中学校の教育にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございました。お子様と過ごした日々は、私たちにとってかけがえのない、大切な思い出となりました。お子様を支援していくにあたり、将来幸せな人生を送ってもらうための土台として、「無理だと思ふことにこそ挑戦」「自分で決める」ことを伝えてきたつもりです。保護者の皆様の思いに対して至らぬ点多々あったかと思いますが、温かく見守っていただき感謝の念に堪えません。いよいよ卒業式を迎えます。お子様の立派に成長した姿をしっかりと目に焼き付けていただければと思います。3年間、本当にありがとうございました。

令和7年度 3年団職員一同

卒業にあたって

中学校3年間を通して、私は継続することと協調性の重要さを学びました。特に印象に残っているのは校内音楽祭です。思うようにいかないこともありましたが、毎日の練習を積み重ねることで少しずつ自信を得ることができました。また、一人一人の努力だけでなく、互いの声を聞き合い、気持ちをそろえることの大切さにも気付きました。全員で一つの曲を完成させたときの達成感、今でも心に残っています。さらに、部活動では異学年との関わりを通して多くを学びました。先輩からは責任感や礼儀を学び、後輩とのやり取りの中では、伝えることの難しさを実感しました。学年を越えて支え合う経験は、私にとって大きな財産です。これからはそれぞれ進む道は異なりますが、この3年間で学んだ努力する姿勢や仲間を思いやる気持ちを胸に、それぞれの場所で自分らしく挑戦を続けていきたいと思っています。

1組

私はこの1年間を振り返って、すごく充実していて楽しかったなと思います。4月の修学旅行から始まり、体育祭や校内音楽祭、初めての受験など様々なことを経験しました。また個人的な中学校生活での目標であったバドミントンと合唱の両方での全国大会出場も達成することができました。ただ、目標達成までの道のりには、全然うまくいかなかったり、嫌なことがあったりしました。特にそれぞれのことを両

立する上で「中途半端だ。」や「どちらか1つにしろ。」などのようなことを言われた時には腹が立つと同時に、すごく落ち込みました。このようにつらいことがあった時には、先生や友人は必ず相談に乗ってくれ、もうひと頑張りすることができました。またそのような友人や先生がいる学校生活をこの1年を通して、楽しめるようになりました。今の私があるのはクラスメートのみんな、先生方、家族などの様々な人の支えのおかげだと思います。その感謝の気持ちは忘れないようにしたいです。

2組

私が中学校で過ごした日数はおよそ600日。思えば長いようで短い3年間でした。その中でも特に思い出に残っている行事は修学旅行と校内音楽祭です。修学旅行ではオランダ坂やグリーンランド等で楽しむだけではありませんでした。長崎原爆資料館では原爆のしくみや原爆が落ちた直後の長崎の街の様子等、戦争と原子爆弾が引き起こした暗く恐ろしい歴史を知り、自分やもっと後の世代の人達に、こんな悲しい思いをさせないように努力しなければいけないと考えました。また、校内音楽祭では始めは全員バラバラで練習が進まなかったけど、リハーサルで味わった悔しさをバネに、上手な人が苦手な人を教えたり、全員が声を出せるように工夫したりしてクラス一丸となって練習に臨みました。校内音楽祭本番では金賞を取ることができ、本当にうれしい気持ちでいっぱいになりました。この2つの行事以外にもたくさんの中学校で学びました。これらのことは大人になっても忘れない私の人生の大切な時間になったと思います。

3組

私が1年間を通して学んだことは、「仲間の大切さ」です。3年生になって最初の行事は修学旅行でした。修学旅行では、あまり人間関係ができていなかったの、これからクラスの人ともっと人間関係を深められるのか不安がありました。でも、体育祭や校内音楽祭等の行事を通して、お互いを理解できるようになったと思います。また、行事だけでなく毎日、同じ教室の中で時間を共有しているうちに、何気ない日常会話の中でお互いを思いやったり、励まし合ったりする姿があり、それを見ていると心が温かくなりました。こんな仲間がいたからこそ、つらくても頑張れたし、楽しく毎日を過ごせたのだと思います。もう高校入試も最終盤です。「受験は団体戦」。今まで培ってきた仲間との絆を心に秘めて、4組全員で頑張り抜きます。

4組

気がつけば、綾川中学校の生徒としての毎日を送るのもあと少し。長いようで早かった3年間でした。特にこの1年は締めくくりにふさわしい1年になったと思います。3年5組は行事のたびにクラスとして成長できたと思います。修学旅行や、体育祭での優勝を通して、団結力やクラスメートとの仲が深まりました。校内音楽祭ではクラス全員で歌うことが楽しいと実感できた行事になりました。そのたびに成長し、乗り越えることができたのは先生方が寄り添い、支えてくださったおかげです。また、今年は高校受験という大きな目標に向かって努力する1年でした。受験生としてのプレッシャーに立ち向かえたのも、3年5組独自の楽しい雰囲気があったおかげだと思います。綾川中学校で過ごした3年間を通して、多くの仲間や先生方と出会い、かけがえのない贈り物もらったように思います。ここで得たことを高校生活だけでなく、これから先の人生に役立てたいです。

5組

たくさんさんの素晴らしき思い出をありがとう。

みなさんのこの先の人生が笑顔であふれることを

遠い所からでも、いつも祈っています。

令和七年度 三年団職員一同

